

2017年度 第28回九州クラブユース(U-18)サッカー選手権大会要項案

(兼第41回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会九州地区予選)

1. 主 旨 クラブユースサッカーの普及と健全な発展をめざし、各団体の協力を得て、九州クラブユースサッカー選手権大会を開催いたします。
2. 名 称 第28回九州クラブユース(U-18)サッカー選手権大会
(兼第41回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会九州地区予選)
3. 主 催 (一社)九州サッカー協会、九州クラブユースサッカー連盟
4. 主 管 (公社)福岡県サッカー協会、(一社)佐賀県サッカー協会、(一社)長崎県サッカー協会
(一社)熊本県サッカー協会
福岡県クラブユースサッカー連盟、佐賀県クラブユースサッカー連盟
長崎県クラブユースサッカー連盟、熊本県クラブユースサッカー連盟
5. 期 日 1次ラウンド 2017年4月16日(日)～5月14日(日)
決勝トーナメント 2017年5月21日(日)～6月11日(日)
6. 会 場 西南学院大学田尻グリーンフィールド・筑豊緑地公園球技場・佐賀市健康運動センター
長崎県体育協会田中町人工芝G・エコパーク水俣
7. 参加資格 (公財)日本サッカー協会に第2種加盟登録し、なお且つ(一財)日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録したチームであること。
 - 1) 出場選手は他のクラブチーム及び高等学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - 2) 1999年(平成11年)4月2日以降の出生者を対象とする。
 - 3) 出場チームは15名以上のチームで構成され、うち11名以上は(公財)日本サッカー協会第2種加盟登録選手であり、なお且つ1999年4月2日から2002年4月1日までの出生者を対象とする。
 - 4) 出場チームの同一下部組織第3種(公財)日本サッカー協会クラブ申請済みクラブなお且つ日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録したクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第3種登録選手のままの出場を認める。但し、同一下部組織第3種登録チームを複数所有しているチームの選手登録は、いずれかの1チームからに限定するものとする。また、同じクラブ内に同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
 - 5) 選手は(公財)日本サッカー協会発行の顔写真付き選手証を所持していること。
 - 6) 追加および移籍選手は(公財)日本サッカー協会の移籍規定に基づき出場することができる。但し、本大会期間中に他の出場チームより選手登録された移籍選手は出場することができない。
8. 競技方法
 - 1) 今大会過去3年間のポイントにより決勝トーナメントのシードを順に決定する。またプレミアリーグ・プリンスリーグ・各県1部リーグに属するチーム、沖縄県のチームはシードとする。シードチーム以外は1次ラウンドを行い、決勝トーナメントの出場チームを決定する。
 - 2) ルールは当該年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。
 - 3) 試合時間は全て90分(ハーフタイム15分)とし、1次ラウンド(予選リーグ)においては競技時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。但し、1次ラウンド(順位決定戦)においては競技時間内に勝敗が決しない場合は即PK方式により勝敗を決定する。
また、決勝トーナメントにおいては競技時間内に勝敗が決しない場合は5分間の休憩後20分の延長を行い、なお決まらない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 - 4) 1次ラウンド(予選)の順位決定は次の通りとする。
 - ①勝点は、勝ち3点、引分け1点、負け0点とし、勝点の多い方を上位とする。
 - ②勝点と同じ場合は得失点差の多い方を上位とする。

- ③得失点差が同じ場合は得点の多い方を上位とする。
- ④「③」で得点も同じ場合は当該チーム同士の対戦結果にて決定するが、なお引分けの場合は抽選とする。
- 5) 大会期間中警告の累積が2枚になった選手は次の1試合に出場できない。退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。その後の処置は大会規律・フェアプレー委員会(大会規律・フェアプレー委員長、競技正副委員長、競技責任者、会場責任者)にて決定する。
- 6) 1次ラウンドの警告の累積は決勝トーナメントに持ち越さない。但し、1次ラウンドにおける出場停止処分が未消化の場合は決勝トーナメントに持ち越し適用する。
(例) 1次ラウンド3試合目に累積2枚目の警告を受けた選手は、決勝トーナメントの初戦に出場できない。
- 7) 選手登録用紙は、試合開始60分前までに本部へ提出し、交代は当日登録した最大14名の交代要員の中から5名を認める。尚、各試合の登録後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると当該試合競技責任者が判断した場合のみ、エントリー内容を変更することができる。
- 8) 試合開始60分前に本部においてユニフォームチェックを行う。その際、ユニフォームは正・副の両方を用意すること。ユニフォームの前面・背面には番号をつけること(GKを含む)。また、ショーツ番号については付けることが望ましい。スパッツについてはショーツと同色のものを使用すること。番号は、原則としてエントリー時の参加申込書に登録された選手固有の番号とするが、止むを得ない場合は申込み後の番号変更を認める。その他詳細は、(公財)日本サッカー協会の「ユニフォーム規程」に則る。
- 9) ユニフォームに表示する広告は、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
- 10) 試合において出場する選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証(顔写真付き)または、選手証のコピーやオンライン(顔写真が確認できるもの)を会場本部に提示し確認を受ける。選手証の顔写真が確認できない場合は出場を認めない。
- 11) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- 12) チームスタッフ及び選手の登録はスタッフ5名以内、選手は15名以上25名以内とする。
- 13) その他
- ①ベンチへの入場は、当日に登録されたスタッフ5名以内、選手25名以内としそれ以外は入れない。
 - ②チームベンチは、会場本部席からピッチに向かって左側ベンチを組合せの左側に表記されているチームとし、対戦チームを右側とする。
 - ③登録選手は必ず全員が傷害保険に加入していること。
 - ④試合会場での負傷の処置については、当該チームにて行うこと。
 - ⑤試合会場を決定する際、当該するチーム間でシード順位が上位のチームに試合会場の決定権を有する。
 - ⑥試合会場については、各チームの移動距離の負担軽減、及び選手のコンディションを考慮するため、流動的に試合会場を変更する。

9. 表 彰 優勝、準優勝、第3位の3チームを表彰する。

10. 参加費
- 1) 試合数に応じて参加費を決定する。(@12,000×試合数)
 - 2) 参加費は自チームの最終試合終了後、試合数に応じた参加費を1週間以内に振込みのこと。
振込先 九州クラブユースサッカー連盟 理事長 平山 勇
福岡銀行 筑紫支店 普通預金 No.0631361

11. 参加申込
- 所定の「申込書」に必要事項を記入し、下記へメールにて申込みのこと。
(締め切り：4月7日(金)必着)
九州クラブユースサッカー連盟 U-18大会事務局 神川 基
Mail: kamikawa@oita-trinita.co.jp

12. その他
- 1) 審判は開催県協会に依頼する。
 - 2) 決勝トーナメント最終日に閉会式・表彰を行う。

表彰式においては決勝戦と第3位決定戦が異なる場合は決勝戦の会場で開催する。

- 3) 試合開始60分前に競技責任者・会場責任者・主審および両チームの代表者による競技の打ち合わせを行う。
- 4) 優勝、準優勝、第3位チームは、7月23日(日)～8月2日(水)に開催される「第41回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会」へ、九州代表として参加する権利と義務を有する。
- 5) 各試合の競技責任者は、試合結果を試合終了後速やかに大会事務局へ報告すること。
また、大会経費については、事前に予算化し会場担当者へ振り込みを行うので、大会終了後速やかに報告すること。